

みんなが活用できる学校図書館を目指して

～学校図書館活用充実のために～

和歌山市立日進中学校、和歌山市立太田小学校

1 取組の概要

学校図書館の活用充実を図るため、昨年度は和歌山市立宮小学校を推進協力校に、近隣の3小学校を連携校に指定し、現状の把握及び学校図書館の活用、蔵書整理のための廃棄について学んだ。

今年度は、和歌山市立日進中学校を中心に、学習センター、情報センターとしての学校図書館の役割の強化と、学校司書を活用した学校図書館の機能を充実させるための研究を行った。

2 昨年度の取組

「学習センター」として学校図書館を利活用できるように、図書などを使って調べる学習等の取組や、特別活動など学校図書館を利活用した授業で成果物を作成する等を通じ、学校図書館の活性化や授業における指導方法、指導体制づくりに取り組んだ。

また、「情報センター」としての機能充実に向け、蔵書の構成の偏りを見直し、各種事典や図鑑、郷土資料等の整備に向けた購入促進体制について考えてきた。また、学校司書と司書教諭等が学校図書館利用の指導方法をさらに発展させるとともに、児童の情報活用能力を育てる効果的な指導方法を研究した。

3 学校図書館機能活用に向けて

(1)学校図書館担当教員研修（オンライン）

和歌山市内全小中学校の学校図書館教員が参加する研修で、昨年度の取組を普及する機会を設けた。



和歌山市内の小・中・義務教育学校から担当教員1名以上が参加する研修において、蔵書の把握、除籍と廃棄の方法、受入方法等について、教育委員会から各学校へ伝達を行う機会をもった。また、読書活動推進事業の昨年度の取組を伝えるとともに、成果物について普及する機会を設け、宮小学校の教諭より具体的な取組内容を伝えた。

(2)授業で使える学校図書館資料（情報センターとしての取組）

①技術・家庭科 中学校1年生「和歌山県産の食材を使って料理にチャレンジ」

生徒は「和歌山県産の旬の食材を使用する」、「持続可能な社会の構築」の視点といった条件を踏まえた上で、図書館資料を使って興味のある料理を探すとともにその料理を選んだ理由を考えた。

図書館資料を使って学習を進めることで、課題に主体的に関わりとともに、生徒同士が関わるきっかけともなった。



②国語科 小学校6年生「発信しよう、私たちのSDGs」



「図書館をツールに！～だれ一人とり残さない～SDGs を世界に向けて発信しよう」をテーマに、目的や意図に応じて、情報を集めたり、分類したり、関係づけたりして、自分の考えを書くことを目標とした。

図書館資料から必要な情報を選んで付箋に書いていき、話し合いを進めていく途中でさらに必要となった情報を調べたり、確かめたりする様子が見られた。

図書館資料が足りない場合は、公共図書館の団体貸出や学校間での貸出を行った。また、今回の授業で活用した図書資料については、来年度からの図書購入を計画している。

(3)成果と課題

学校司書と連携した授業を実施し、学校図書館機能のさらなる活用やねらいに沿った取組ができた。

当该校で研究授業及び協議会を開催し、多くの教員が参観できる機会を設けたことで、学校図書館を効果的に活用した授業の在り方を普及する機会となった。

また、それぞれの研究授業に向けて小中学校の教職員が一緒に事前検討を行ったことで、教材観の違いや9年間を見通した計画作成時での課題等の発見が挙げられ、新たな気付きが生まれた。

授業者と学校司書が連携していく上で、事前の打合せ内容や時間確保、学習計画に係る選書の仕方等は今後の課題である。

「学校図書館へ行くのは好きですか」

7月 → 1月

そう思う 35% → 95%

まあそう思う 23% → 5%

「目次や索引の使い方を知っていますか」

7月 → 1月

そう思う 54% → 86%

まあそう思う 42% → 14%

(太田小学校6年生21人回答)

☆司書教諭 授業支援計画（宮小学校）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年								いろいろな国語		むかしむかし	うさぎとねこ	えいご
2年	たんぽぽ	おとぎ話		おとぎ話		おとぎ話	おとぎ話	おとぎ話				
3年												
4年												
5年												
6年												

昨年度、取組の中心となった宮小学校の司書教諭が作成した支援計画を配布した。今後も見直し、更新していく予定である。

お知らせとお願い

○1冊目の図書の授業で「オリエンテーション」をさせていただきます。期間はそれぞれにご相談ください。授業への貸出はオリエンテーション後からです。

○学級図書は「おはなしのへや」から、各クラス人数分程度ご自由にお選びください。ほかの本と置き合えないように管理をお願いします。借り換えは自由です。

4 学校図書館活用充実に向けて

学校司書と司書教諭等が学校図書館の効果的な活用方法をさらに発展させ、児童生徒の情報活用能力を育てる指導方法を小中学校で連携し、研究・普及していくことについては、成果があった。また、昨年度の学校図書館に関するこれまでの積み上げや、授業者と学校司書が連携した授業及び計画作成、帯時間での読み聞かせなどの取組を中学校でも進めることができたのも成果の一つである。引き続き、モデルケースを構築し、普及していくとともに、「みんなが活用できる学校図書館」を目指していきたい。